



平成 30 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 理 研 ビ タ ミ ン 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 木 一 彦  
(コード番号 4526 東証第一部)  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 経 営 企 画 部 長 伊 東 信 平  
(TEL 03-5275-5111)

## 関係会社出資金評価損（個別）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期の個別決算において、下記のとおり関係会社出資金評価損（特別損失）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

併せて、平成 30 年 1 月 31 日に公表しました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### I. 関係会社出資金評価損（個別）の計上について

##### 1. 関係会社出資金評価損の内容

当社の連結子会社である青島福生食品有限公司に対する関係会社出資金について、実質価額が著しく低下したことから、平成 30 年 3 月期の個別決算において、関係会社出資金評価損 2,173 百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。

##### 2. 今後の見通し

上記の関係会社出資金評価損は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

## II. 連結業績予想の修正について

### 1. 平成30年3月期通期連結業績予想値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 90,000	百万円 6,800	百万円 6,200	百万円 4,300	円 銭 263.26
今回修正予想 (B)	89,510	6,260	5,420	5,640	345.30
増減額 (B-A)	△490	△540	△780	1,340	
増減率 (%)	△0.5	△7.9	△12.6	31.2	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	87,181	7,061	6,489	4,330	270.06

### 2. 修正の理由

当第4四半期連結累計期間の実績において、売上高は前回予想値を下回るものの、ほぼ予想値で着地する見込みであります。利益面では、全般的な原材料価格の上昇等に加え、海外事業が『改良剤』分野では販売競争の激化、『青島福生食品』では構造改革の遅れ等により、営業利益、経常利益は減少する見込みです。また、平成30年3月23日に公表しました「投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ」による特別利益の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は増加する見込みです。

この結果、平成30年3月期通期連結業績予想については、売上高、営業利益、経常利益が当初予想を下回り、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を上回る見通しとなりました。

以 上